

**「創薬ライブラリーの共同管理・運用及び産官学連携によるその相互利用推進」  
の医療研究開発革新基盤創成事業（CiCLE）への採択および  
化合物共有ライブラリー事業 – QualityLead（クオリティリード）– の開始について**

医薬品開発支援の株式会社CACクロア（本社：東京都中央区、代表取締役社長：加藤 肇、以下「当社」）は、当社が進めている化合物共有ライブラリー事業（以下、クオリティリード）が国立研究開発法人日本医療研究開発機構（以下、「AMED」）の医療研究開発革新基盤創成事業（以下、CiCLE）第2回公募に採択されたことならびに当該事業の開始をお知らせいたします。

クオリティリード<sup>※1</sup>は、製薬会社が個別に保有・保管している化合物ライブラリー（医薬品探索研究用化合物）を当社が提供する設備およびプラットフォームに集約管理するサービスに加え、共有ライブラリーとして広く利用を促進する事業です。

昨今、医薬品探索研究は、化合物ライブラリーを用いたハイスループットスクリーニング<sup>※2</sup>（HTS）に負うところが大きくなっています。低分子創薬の難度が高まる中、化合物ライブラリーの質がますます重要となっており、そのような創薬環境の変化に対応するべく欧米の製薬会社では、自己完結型の創薬サイクルを脱却し、化合物ライブラリーの共有化を進めています。

国内でも他社ライブラリーを利用するニーズが拡大し、製薬会社間のライブラリー交換が活発化してきました。他方、化合物ライブラリー管理や評価用プレート作製業務には高額な機器を必要とし、コストの捻出が困難なアカデミアやバイオベンチャーは、製薬会社の化合物ライブラリーを利用しての創薬に期待しています。

今回 AMED のご支援のもと、当社が化合物共有のためのプラットフォームを構築し、それを製薬会社、アカデミア、バイオベンチャーなどに提供することで産産連携・産官学連携を加速させてまいります。そして、そのことにより All Japan（オールジャパン）創薬体制を強化し、日本発の革新的な医薬品の提供を目指すべく、クオリティリードを開始いたします。

- ※1. クオリティリード（QualityLead）は、「質の高い・上質な」を意味する「クオリティ」と新薬候補化合物を示す「リード（化合物）」を組み合わせた造語です。取り扱うライブラリー化合物の品質が高いことはもとより、その管理方法やプレート作製業務の質が高いことをも示す、強いメッセージが込められています。
- ※2. 自動化されたロボットなどを用いて、非常に多数の化合物から創薬標的に作用する化合物を高速で選抜する手法です。創薬の初期において重要な役割を担っており、新薬の種につながる適切な候補化合物を発見するための技術です。

## ■ クオリティリードの概要

1. 製薬会社が利用できる共通プラットフォームの提供
  - ◆ 製薬会社が保有する化合物ライブラリー、設備機器等を集約し、共同利用できる「クオリティリード」を構築、建設する

- ◆ 製薬会社に対し、下記の BPO サービスを提供する
  - 低分子化合物ライブラリーの保管サービス
  - スクリーニングプレート作製・管理・出荷サービス

2. 共有ライブラリー（All Japan 創薬ライブラリー）の提供

- ◆ 管理化合物を共有ライブラリーとして、製薬会社・アカデミア・バイオベンチャーに提供する
- ◆ 製薬会社のニーズとアカデミア・バイオベンチャーのシーズを結びつけるパートナーリングサービスの提供を行う

■ クオリティリード事業概念図



お問い合わせ先	株式会社CACクロア
事業について	営業第一部 宮本 TEL : 06-4964-5411      Email : hiroyuki.miyamoto.d8@croit.com
報道関係	経営企画部 袈裟丸 TEL : 03-5623-4676      Email : ririko.kesamaru.f4@croit.com

<参考資料>

■ CiCLE について

国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）が実施する医療研究開発革新基盤創成事業（CiCLE : Cyclic Innovation for Clinical Empowerment）。次世代型の医療イノベーション基盤の構築や新たな医薬品、医療機器、再生医療等製品、医療技術の実現を目指し、産官学連携のもとに環境整備や研究開発を推進するものです。